

# 先をみる医療

令和元年 7/20[土]  
12:30~17:00

## —Society5.0 時代のヘルスケアを考える—

会場 東京大学 弥生講堂・一条ホール（文京区弥生1-1-1東京大学農学部内）

アクセスマップ <http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.pdf>

東京メトロ南北線「東大前」駅下車 徒歩 1分

東京メトロ千代田線「根津」駅下車 徒歩 8分

参加費 1,000 円

### ごあいさつ

東京医療保健大学大学院・医療保健学研究科 公開講座にご関心をお持ちになり、ご支援くださっている皆さまがたに、心より御礼申し上げます。

本研究科は、社会人が仕事を継続しながら履修し研究できる大学院として 2007 年に開設いたしました。看護マネジメント学、看護実践開発学、助産学、感染制御学、医療栄養学、医療保健情報学など 8 つの領域を有し、全国から集まった向学心あふれる学生たちとともに、教育研究活動を行ってまいりました。

その研究成果の一端を社会に還元するため、地域の皆さまや本学卒業生にも参加いただき、毎年開催しておりますのが、本公開講座でございます。本年度で 12 回目となる今回のテーマは「先をみる医療—Society5.0 時代のヘルスケアを考える—」です。

近年、AI、IoT、ビッグデータなど様々な科学技術が急速に発展・成熟し、人間の生活スタイルを大きく変えるような産業構造・社会生活の変革が起ころうとしています。国は、こうしたデジタル革新により社会を変え、様々な課題解決を図ろうとするコンセプトを Society5.0 \* と呼び、中でも医療・介護などヘルスケアを重点分野の一つと位置付けています。例えば、少子高齢化による資源不足や医療費の高騰などの社会的課題に対し、「遠隔診療」「介護ロボット」「見守りサービス」などの活用が期待されます。

このように新しい技術発展への「期待」が高まる一方で、人の仕事が奪われるといった「恐れ」が同居しているというも現状です。医療において“人が行う”必要性はいかに残されているのでしょうか。

そこで、今回は、臨床的な看護・栄養・感染分野と医療情報分野が協働している本学の強みを活かし、それぞれの研究成果を報告しつつ、ともに Society5.0 時代の医療保健の形を探っていきます。また、産業、学術、臨床、政府など多様な立場の外部講師も加え、多様な専門性から最先端の取り組みをご紹介いただくとともに、未来に向けて何ができるか、議論を深めていきたいと思っています。

なお、本講座は、参加する本学教員にとって学生に対する教育内容・方法等の改善に資する内容であり、本学 FD 活動の一環としても充実を図っております。

この機会に、地域の皆さまとも情報を共有し、わくわくするような新しい医療の姿を展望していただけたら幸いです。

\* Society 5.0 は、ICT、IoT などのデジタル革新により「社会のありよう」を変えて、社会が抱える様々な課題を解決しようとする、包括的なコンセプト。狩猟社会 (Society 1.0)、農耕社会 (Society 2.0)、工業社会 (Society 3.0)、情報社会 (Society 4.0) に引き続く、新たな超スマート社会を目指す。



プログラム(予定)

## 第1部 研究発表

(敬称略)

### 発表1 薬剤耐性菌の迅速検出と情報技術を活用した感染症診療支援

加地 大樹(修士課程 感染制御学領域 2年)

### 発表2 食事摂取が不良の高齢入院患者の特徴と回復期病棟転棟による食事摂取状況の変化

杉本 尚子(修士課程 医療栄養学領域 修了生 31.3 修了)

### 発表3 看護師が外来患者を対象に実施する意思決定体験ゲームを用いた アドバンス・ケア・プランニング支援事業の評価

荻島 理恵子(修士課程 看護マネジメント学領域 修了生 31.3 修了)

### 発表4 経口薬の誤薬に影響を与える要因に関する疫学的研究

高橋 静子(博士課程 看護学領域 1年)

## 第2部 教育講演

### 講演1

#### 地域包括ケアを支える製薬・情報の融合的挑戦

Tスクエアソリューションズ株式会社 取締役事業企画部部长 山本 勇樹

### 講演2

#### どこまでやるか IoT ～医療保健の未来を見据えて

医療保健学部医療情報学科 准教授 瀬戸 僚馬

## 特別講演

### 人間拡張技術による健康・医療が拓くアクティブな社会

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター

研究センター長 持丸 正明

## 総合討論

### 臨床・学術・産業のつながりからヘルスケアの未来を考える

#### お申込み方法

大学ホームページ(<http://www.thcu.ac.jp>)より参加申込書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、

E-mail又はFAXにて大学院事務室までお申込み下さい。

#### ●メールによる申込み●

宛先: info-master@thcu.ac.jp

メール件名: 「大学院公開講座 参加申込み」

メール本文に参加申込書をファイル添付して送信して下さい。

#### ●FAXによる申込み●

送信先: 03-5421-3133

参加申込書にご記入のうえ、FAX送信して下さい。

\* 定員に達し次第、申込みの締切りをいたします。

【主催】 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 (品川区東五反田 4-1-17)

【お問合せ】 医療保健学研究科 大学院事務室

Tel 03-5421-7685

Fax 03-5421-3133

Mail info-master@thcu.ac.jp

【大学ホームページ】 <http://www.thcu.ac.jp>